

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
平成26年7月9日11時00分発表

大雨による防災情報について

福島河川国道事務所では、大雨により阿武隈川二本松観測所の水位が、水防団待機水位に達したため、災害対策支部（注意体制：河川）を設置しました。
降雨の状況を見て管内の巡視点検を行う予定です。
山形県米沢市大沢姥湯において、土砂の流出が発生し、現在対応を行っています。
なお、道路及び砂防の注意体制は継続中です。

1. 福島河川国道事務所の体制〔河川〕

7月9日 10:30	阿武隈川	注意体制
福島河川国道事務所の体制〔砂防〕		
7月9日 8:40	阿武隈川水系砂防	注意体制
福島河川国道事務所の体制〔道路〕		
7月9日 5:00	国道13号 西栗子TN	注意体制

2. 雨量情報(砂防)

平成26年7月9日11時00分現在の雨量は以下のとおりです。

水系名	観測所名	時間雨量	連続雨量
阿武隈川	蟹ヶ沢	6 mm	95 mm
	板谷沢	6 mm	89 mm
	高湯	6 mm	93 mm

雨量情報(道路)

平成26年7月9日11時00分現在の雨量は以下のとおりです。

路線名	観測所名	時間雨量	連続雨量
国道13号	栗子国道	6 mm	88mm
	西栗子TN西観測所	5 mm	94mm
	栗子道路(気象)観測所(米沢)	5 mm	92mm

雨量基準 注意体制 80mm以上(連続雨量) 警戒体制 120mm以上(連続雨量)

3. 水位情報

平成25年7月9日11時00分現在の水位は以下のとおりです。

水系名	観測所名	はん濫危険水位 1)	避難判断水位 2)	はん濫注意水位 3)	水防団待機水位 4)	11時00分水位	状況
阿武隈川	二本松(二本松市)	10.4m	10.1m	6.5m	5.5m	5.69m	上昇中

- ↑ 高 (危険度) ↑ 低
- 1) はん濫危険水位 … 河川の改修状況及び過去の洪水による被害状況を勘案して定めた、洪水により氾濫の起こる恐れがある水位。はん濫警戒情報を発表する指標となる水位。
- 2) 避難判断水位 … 市町村または住民にとって、「避難行動の判断」を行うべき目安となる水位。
- 3) はん濫注意水位 … 洪水による災害の恐れがあるとき、水防団出動の目安となる水位。
- 4) 水防団待機水位 … 洪水時において、水防団の出動に向けて待機する目安となる水位。

《 発表記者会：福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ 》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

副所長(河川) 二瓶 昭弘 副所長(道路) 赤坂 浩

工務第一課長 木村 晃 調査第一課長 畑井 言介 道路管理課長 小山 行則

TEL 024-546-4331(代表)

TEL 024-539-6125(工務第一課直通)

TEL 024-539-6127(調査第一課直通) TEL 024-539-6130(道路管理課直通)

阿武隈川の洪水情報・水位情報及び道路災害情報は福島河川国道事務所ホームページでも提供中で
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

大雨による姥湯地区 土砂流出箇所

